

其の2: ホンマに黒字? 建設費用を入れれば **大赤字!**

成功アピールの陰に深い闇

市民無視の未来社会のデザイン……
・市民へ借金の押し付け・日本一高い社会保険料・防災、老朽水道管対策、社会保障、教育、よりも、カジノ建設?!

・建設費

1250億円 ⇒ **2350億円**
+ **1024億円**(日本館)

・運営費

809億円 ⇒ **1160億円**

・機運醸成費

40億円 ⇒ **69億円**

・関連インフラ整備費・人件費…

全体:**9.7兆円**(2023.12 府公表)
⇒ **さらに増える?**

経済波及効果2兆円～3兆円との試算がされていたが、リングなどを残した場合の維持費、閉幕後の中央線・夢洲駅の維持費などの支出は考慮されていない。工事費未払いパピリオンの解体費が支払われるのかも懸念される。

危険な場所に税金で子ども招待

情報隠ぺいにより情報格差と分断を生む恐れと安全性が懸念される中、予算20億円で約88万人招待を強行(大阪府教育庁は「遠足で災害や熱中症等の被害があった場合は校長責任」と発言)。参加しないと決めた自治体・学校・保護者や子どもたちが続出。

さらに、学校単位での参加をしなかった子どもたちを夏休みに招待する事業では、予算1億5千万円・10,000人募集に398人参加(予定の4%)。旅行社と5,400万円(当初の36%)で再契約するも、一人当たりおよそ14万円。

スタッフ水増し入場者数 黒字化ラインの根拠は? 入場券販売数の内訳は?

吉村知事は、期間中の運営経費約1160億円(支出)と入場料収入+飲食店への賃貸料など(収入)の収支で黒字と言っているが、普通のイベントでは建設費(建物、インフラ設備)などを含めた支出に対して収入が上回るのかで黒字か否かを決める。根拠とする入場者数も、無料招待なども含む人数では正確さを欠く。通期パスなどは、リピート回数が増えるほど単価は安くなる。さらに、**予約できないため未使用になる「死に券」が1,400,000枚以上?**(閉幕までの残り16日間は、先着で1日数百枚のみ当日券に交換可に。HPには「**協会の責めに帰すべき事由**による場合は払い戻しを行うこともある」と書いてあるが、払い戻しはしないと明言。)

黒字化ライン: 22,000,000人 (関係者除く)
入場者数: 22,010,541人 (9/15 10:30現在)
内、関係者: -2,794,148人
3歳以下無料券: -445,189枚
子ども招待1日券: -281,586枚
大人招待1日券: -9,717枚
収益人数(概数): **18,479,901人**

収益無し

税金支出

チケット販売数(9/13現在累計)
合計: 21,429,912枚
3歳以下無料券: -445,189枚
子ども招待1日券: -281,586枚
大人招待1日券: -9,717枚
前売り企業購入: -7,000,000枚
一般客購入数: **13,693,420枚**

大人一日券の
値段で購入?
福利厚生費として
企業に税制優遇

万博経費10億円を カジノ/用地工事に流用発覚

カジノ業者の希望で盛土した所をさらに掘削。掘削によって発生する残土の処分費や輸送費総額20億円以上を業者に便宜供与。費用は議会に無断で流用。他にも、カジノ業者への土地賃貸料格安優遇では官製談合疑惑が問題に。IRカジノの問題で多くの市民が訴え、複数の裁判が進行中。

夢洲カジノを止める大阪府民の会 <https://vosakaf.net/>
〒536-0008 大阪市城東区関目 6-4-2-103
山川よしやす(事務局長)電話 090-8536-3170



当会 HP



当会 FB



当会 X

万博工事未払い被害者の会
オンライン署名⇒

